

令和2年度 事務事業評価シート（市民サービス系）

No. 6

1 事務事業の内容 (PLAN)		<input checked="" type="checkbox"/> 投資 <input type="checkbox"/> 臨時 <input type="checkbox"/> 経常	
事務事業名称	公害測定機器等整備事業	担当部署	市民部 環境課
総合計画上の位置付け	快適-自然と共生するまちをつくる-さわやかな生活環境を保全する-環境監視体制の充実		
対象	市内大気環境等の監視機器等		
手段(方法)	市内10ヶ所の監視局舎にある監視機器等を老朽化したものから、機器等整備計画に基づき年次的に更新整備を図る		
手法(該当番号を記入)	1 <input checked="" type="checkbox"/> 1 直営 <input type="checkbox"/> 2 一部委託 <input type="checkbox"/> 3 全部委託 <input type="checkbox"/> 4 補助金 <input type="checkbox"/> 5 負担金		
意図(ねらい)	監視機器等の更新整備を図ることにより、大気環境等について適切に情報提供を行う		
実施の必要性(該当番号を記入)	1 <input checked="" type="checkbox"/> 1 自治事務(任意的事業) <input type="checkbox"/> 2 自治事務(義務的事業) <input type="checkbox"/> 3 法定受託事務		
根拠法令・条例等	赤穂市環境基本条例、赤穂市生活環境の保全に関する条例		
その他実施の根拠			
始期・終期	46 年度 ~ 年度		
到達目標(根拠数式・数値又は文章)	市内監視局舎で測定している測定項目が、環境基準値以下である大気環境等を維持		
単年度目標(達成状況)	30年度実績	硫黄酸化物等測定装置更新、監視局フェンス修繕	達成状況 100 %
	元年度実績	窒素酸化物測定装置更新	達成状況 100 %
	2年度計画	風向・風速計更新	達成状況 - %
	2年度実績	風向・風速計更新	達成状況 100 %
	3年度計画	窒素酸化物測定装置、気象計更新、不法投棄監視カメラ購入	達成状況 - %

2 事務事業の実施状況 (DO)						
細事業又は実施内容	目標値(年度)	30年度実績	元年度実績	2年度計画	2年度実績	3年度計画
公害測定機器等整備		7	1	1	1	2
不法投棄監視カメラ整備						3
直接事業費	単位:円	30年度決算	元年度決算	2年度予算	2年度決算	3年度予算
硫黄酸化物等測定装置、窒素酸化物等測定装置		2,137,320	1,477,440			2,296,100
風向・風速計、気象計、オキシダント計				1,799,000	1,650,000	289,300
保険料			17	1,000	17	1,000
監視局フェンス修繕		1,962,920				
不法投棄監視カメラ 外						413,600
財源内訳	国県支出金					
	地方債					
	その他					
	一般財源	4,100,240	1,477,457	1,800,000	1,650,017	3,000,000
直接事業費 総額		4,100,240	1,477,457	1,800,000	1,650,017	3,000,000
人件費:人日数	一般職員:人日数	48	48	48	48	48
	技能職員:人日数					
	臨時職員:人日数					
人件費 総額		912,000	912,000	897,600	897,600	897,600
総事業費 計		5,012,240	2,389,457	2,697,600	2,547,617	3,897,600
主な増減理由	元年度決算と2年度決算の比較	整備対象機器の相違による差				
	2年度予算と3年度予算の比較	整備対象機器の相違による差				

3 事務事業に関する自己診断(CHECK)	
事務事業遂行上の課題	機器更新、維持管理に費用がかかる
市民のニーズ・満足度	
連携事業	
関連事業	
対象の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 受益者は妥当である <input type="checkbox"/> 2 受益者の範囲に検討余地あり
市の関与の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> 理由等所見欄
	<input type="checkbox"/> 1 市が直接実施するように法律、法令等で義務づけられている <input checked="" type="checkbox"/> 2 法律、法令等では義務づけられていない ⇒⇒ 下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> <input checked="" type="checkbox"/> 1 公共性が高く、行政以外ではサービスの提供が困難な事業 <input type="checkbox"/> 2 市民、他の自治体等でも条件整備によってサービスの提供が可能であるが、市が実施している事業 <input type="checkbox"/> 3 公共性が高いが、行政以外の団体等でサービス提供している事業 <input type="checkbox"/> 4 個人、家庭、地域、他の公共団体等で実施すべき事業、あるいはサービス提供が可能な事業 <input type="checkbox"/> 5 現在、市が実施しているが関与の必要性が低い事業、あるいは民間等でサービス提供している事業
手段の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> 理由等所見欄
	<input type="checkbox"/> 1 法的に行政職員が行うべき事業、又は行政の専門知識・技術が必要な事業 <input checked="" type="checkbox"/> 2 他に有効な手段を考へうる事業 ⇒ ⇒ ⇒ ⇒ 下の該当番号を記入 <input type="text" value="3"/> <input type="checkbox"/> 1 定型的、一般的、一時的な作業について、再任用、臨時職員等で対応しうる可能性がある <input type="checkbox"/> 2 個人、家庭、地域、他の公共団体等で対応しうる可能性がある <input checked="" type="checkbox"/> 3 民間委託等で対応しうる可能性がある
事業費の効率性	下の該当番号を記入 ※複数可 <input type="text" value="1"/> <input type="text" value="2"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 業務の見直し等により、経済性、効率性を考慮して総コストを削減できる余地がないほどのコスト水準になっている <input checked="" type="checkbox"/> 2 外部委託や経済的な手段の選択等、できる限りコスト削減の工夫をしている <input type="checkbox"/> 3 その他()
執行体制の効率性	下の該当番号を記入 ※複数可 <input type="text" value="1"/> <input type="text" value="3"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 事業に関する事業改善、作業効率の向上に努めている <input type="checkbox"/> 2 事業の進行管理について、確認やチェックを定期的に行っている <input checked="" type="checkbox"/> 3 現在の定数を減らした場合、大きな影響がある <input type="checkbox"/> 4 再任用、臨時職員で補完できる <input type="checkbox"/> 5 専門的な知識や技能を要する事業について、適切な研修を受ける時間が確保できている
有効性	目標達成度 <input type="text" value="100"/> % 理由等所見欄
	上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度: 下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> <input type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input checked="" type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()
4 事務事業の見直し提案 一次(担当者)評価(CHECK・ACTION)	
事務事業実施による成果と課題	耐用年数が経過した測定機器がまだ多くあり、今後とも計画的な更新が必要である
次年度予算への見直し方針	計画的な機器の更新を図る
関連部課等との協議状況	
関連部課	
今後の方向性	右の該当を選択 <input type="text" value="2"/> 継続(現状維持) ▼
	環境測定機器更新計画に基づいて、順次測定機器の更新を行い、引き続き市内の環境状況調査を実施していく
5 二次評価 課長の評価(CHECK・ACTION)	
上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度	下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> <input type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input checked="" type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()
	右の該当を選択 <input type="text" value="2"/> 継続(現状維持) ▼
今後の方向性	3年度の取り組み方針 耐用年数を経過した機器がまだ多くあることから、計画的な機器の更新と同時に、測定方法による機器の機種選定の検討を行う
	4年度以降の展開方針 引き続き測定機器の計画的な更新を図る
部長の確認所見	継続して計画的な機器の更新を実施する

令和2年度 事務事業評価シート（市民サービス系）

No. 117

1 事務事業の内容 (PLAN)		<input type="checkbox"/> 投資 <input checked="" type="checkbox"/> 臨時 <input type="checkbox"/> 経常				
事務事業名称	環境基本計画推進事業	担当部署	市民部 環境課			
総合計画上の位置付け	快適-自然と共生するまちをつくる-さわやかな生活環境を保全する-環境基本計画の推進					
対象	一般市民					
手段(方法)	環境基本計画に基づき、一般市民に対して環境活動の場や環境情報を提供する					
手法(該当番号を記入)	1	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 3 全部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助金	<input type="checkbox"/> 5 負担金
意図(ねらい)	市民、事業者の環境づくりへの自主的な取り組みを進め、住みよいまちづくりを目指す					
実施の必要性(該当番号を記入)	1	<input checked="" type="checkbox"/> 1 自治事務(任意的事業)	<input type="checkbox"/> 2 自治事務(義務的事業)	<input type="checkbox"/> 3 法定受託事務		
根拠法令・条例等	赤穂市環境基本条例、赤穂市環境基本計画					
その他実施の根拠	環境計画策定時に市民アンケートを実施、官から民へとといった市民参画の推進が求められている					
始期・終期	13	年度	～	年度		
到達目標(根拠数値・数値又は文章)	「環境進化都市・赤穂」自立した市民、事業者、市がともに環境づくりに取り組むまち					
単年度目標(達成状況)	30年度実績	環境サーバー等維持管理、赤穂環境パートナーシップ登録制度0社登録、赤穂こどもエコクラブ活動	達成状況	79	%	
	元年度実績	環境サーバー等維持管理、赤穂環境パートナーシップ登録制度0社登録、赤穂こどもエコクラブ活動	達成状況	85	%	
	2年度計画	環境サーバー等維持管理、赤穂環境パートナーシップ登録制度3社登録、赤穂こどもエコクラブ活動	達成状況	-	%	
	2年度実績	環境基本計画等改定、環境サーバー等維持管理、赤穂環境パートナーシップ登録0社、赤穂こどもエコクラブ活動	達成状況	85	%	
	3年度計画	環境基本計画等進行管理、赤穂環境パートナーシップ登録3社、赤穂こどもエコクラブ活動	達成状況	-	%	

2 事務事業の実施状況 (DO)						
細事業又は実施内容	目標値(年度)	30年度実績	元年度実績	2年度計画	2年度実績	3年度計画
赤穂環境パートナーシップ登録制度		0	0	3	0	3
赤穂こどもエコクラブ		26	28	30	14	30
直接事業費	単位:円	30年度決算	元年度決算	2年度予算	2年度決算	3年度予算
環境パートナーシップ登録制度等		257,384	368,381	462,700	38,444	432,700
環境サーバー等維持管理		252,720	257,400	258,000	257,400	
事務費		699,199	738,246	739,300	704,319	567,300
地球温暖化対策地域推進計画等		432,000	440,000	440,000	440,000	
赤穂市環境基本計画等改定業務				3,000,000	2,970,000	
赤穂市環境基本計画進行管理等						440,000
財源内訳	国県支出金					
	地方債					
	その他				300,000	
	一般財源	1,641,303	1,804,027	4,900,000	4,110,163	1,440,000
直接事業費 総額		1,641,303	1,804,027	4,900,000	4,410,163	1,440,000
人件費:人日数	一般職員:人日数	216	216	216	300	216
	技能職員:人日数					
	臨時職員:人日数					
人件費 総額		4,104,000	4,104,000	4,039,200	5,610,000	4,039,200
総事業費 計		5,745,303	5,908,027	8,939,200	10,020,163	5,479,200
主な増減理由	元年度決算と2年度決算の比較	赤穂市環境基本計画及び地球温暖化対策地域推進計画改定に伴う事業費の増加				
	2年度予算と3年度予算の比較	赤穂市環境基本計画等の改定作業終了に伴う事業費の減少				

3 事務事業に関する自己診断(CHECK)	
事務事業遂行上の課題	環境基本計画の総合的、計画的な推進
市民のニーズ・満足度	
連携事業	
関連事業	
対象の妥当性	下の該当番号を記入 1 理由等所見欄 <input checked="" type="checkbox"/> 1 受益者は妥当である <input type="checkbox"/> 2 受益者の範囲に検討余地あり
	下の該当番号を記入 2 理由等所見欄 <input type="checkbox"/> 1 市が直接実施するように法律、法令等で義務づけられている <input checked="" type="checkbox"/> 2 法律、法令等では義務づけられていない ⇒⇒ 下の該当番号を記入 2 <input type="checkbox"/> 1 公共性が高く、行政以外ではサービスの提供が困難な事業 <input checked="" type="checkbox"/> 2 市民、他の自治体等でも条件整備によってサービスの提供が可能であるが、市が実施している事業 <input type="checkbox"/> 3 公共性が高いが、行政以外の団体等でサービス提供している事業 <input type="checkbox"/> 4 個人、家庭、地域、他の公共団体等で実施すべき事業、あるいはサービス提供が可能な事業 <input type="checkbox"/> 5 現在、市が実施しているが関与の必要性が低い事業、あるいは民間等でサービス提供している事業
市の関与の妥当性	下の該当番号を記入 2 理由等所見欄 <input type="checkbox"/> 1 法的に行政職員が行うべき事業、又は行政の専門知識・技術が必要な事業 <input checked="" type="checkbox"/> 2 他に有効な手段を考へうる事業 ⇒ ⇒ ⇒ ⇒ 下の該当番号を記入 3 <input type="checkbox"/> 1 定型的、一般的、一時的な作業について、再任用、臨時職員等で対応しうる可能性がある <input type="checkbox"/> 2 個人、家庭、地域、他の公共団体等で対応しうる可能性がある <input checked="" type="checkbox"/> 3 民間委託等で対応しうる可能性がある
	下の該当番号を記入 ※複数可 2 理由等所見欄 <input type="checkbox"/> 1 業務の見直し等により、経済性、効率性を考慮して総コストを削減できる余地がないほどのコスト水準になっている <input checked="" type="checkbox"/> 2 外部委託や経済的な手段の選択等、できる限りコスト削減の工夫をしている <input type="checkbox"/> 3 その他()
手段の妥当性	下の該当番号を記入 ※複数可 1 2 3 理由等所見欄 <input checked="" type="checkbox"/> 1 事業に関する事業改善、作業効率の向上に努めている <input checked="" type="checkbox"/> 2 事業の進行管理について、確認やチェックを定期的に行っている <input checked="" type="checkbox"/> 3 現在の定数を減らした場合、大きな影響がある <input type="checkbox"/> 4 再任用、臨時職員で補完できる <input type="checkbox"/> 5 専門的な知識や技能を要する事業について、適切な研修を受ける時間が確保できている
	下の該当番号を記入 ※複数可 2 理由等所見欄 <input type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input checked="" type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()
事業費の効率性	下の該当番号を記入 ※複数可 1 2 3 理由等所見欄 <input checked="" type="checkbox"/> 1 事業に関する事業改善、作業効率の向上に努めている <input checked="" type="checkbox"/> 2 事業の進行管理について、確認やチェックを定期的に行っている <input checked="" type="checkbox"/> 3 現在の定数を減らした場合、大きな影響がある <input type="checkbox"/> 4 再任用、臨時職員で補完できる <input type="checkbox"/> 5 専門的な知識や技能を要する事業について、適切な研修を受ける時間が確保できている
執行体制の効率性	目標達成度 85 % 理由等所見欄 上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度: 下の該当番号を記入 2 <input type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input checked="" type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()
	下の該当番号を記入 ※複数可 2 理由等所見欄 <input type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input checked="" type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()
有効性	下の該当番号を記入 ※複数可 1 2 3 理由等所見欄 <input checked="" type="checkbox"/> 1 事業に関する事業改善、作業効率の向上に努めている <input checked="" type="checkbox"/> 2 事業の進行管理について、確認やチェックを定期的に行っている <input checked="" type="checkbox"/> 3 現在の定数を減らした場合、大きな影響がある <input type="checkbox"/> 4 再任用、臨時職員で補完できる <input type="checkbox"/> 5 専門的な知識や技能を要する事業について、適切な研修を受ける時間が確保できている
4 事務事業の見直し提案 一次(担当者)評価(CHECK・ACTION)	
事務事業実施による成果と課題	環境基本計画に基づき事業を計画的に実施した。引き続き環境基本計画の総合的、計画的な推進が必要である。
次年度予算への見直し方針	令和2年度に改定した環境基本計画に基づき、総合的かつ計画的に事業を進める。
関連部課等との協議状況	
関連部課	
今後の方向性	右の該当を選択 2継続(現状維持) ▼ 環境基本計画(改定版)を推進する。
5 二次評価 課長の評価(CHECK・ACTION)	
上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度	下の該当番号を記入 2 <input type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input checked="" type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()
	右の該当を選択 2継続(現状維持) ▼ 3年度の取り組み方針 環境基本計画(改定版)を推進する。 4年度以降の展開方針 環境基本計画(改定版)を推進する。
今後の方向性	
部長の確認所見	環境基本計画(改定版)の計画的な推進を図る。

令和2年度 事務事業評価シート（市民サービス系）

No. 118

1 事務事業の内容 (PLAN)		<input type="checkbox"/> 投資 <input checked="" type="checkbox"/> 臨時 <input type="checkbox"/> 経常	
事務事業名称	千種川等水質精密調査事業	担当部署	市民部 環境課
総合計画上の位置付け	快適-自然と共生するまちをつくる-豊かな自然環境を保全する-自然環境の保全と育成		
対象	千種川等の水域		
手段(方法)	年1回千種川等の水を採取し、分析機関に分析依頼し、分析結果を「赤穂の環境」に公表している		
手法(該当番号を記入)	3	<input type="checkbox"/> 1 直営 <input type="checkbox"/> 2 一部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 3 全部委託 <input type="checkbox"/> 4 補助金 <input type="checkbox"/> 5 負担金	
意図(ねらい)	水質の状況の把握と市民への情報提供		
実施の必要性(該当番号を記入)	1	<input checked="" type="checkbox"/> 1 自治事務(任意的事業) <input type="checkbox"/> 2 自治事務(義務的事业) <input type="checkbox"/> 3 法定受託事務	
根拠法令・条例等	赤穂市環境基本条例、赤穂市生活環境の保全に関する条例		
その他実施の根拠			
始期・終期	4	年度	～ 年度
到達目標(根拠数式・数値又は文章)			
単年度目標(達成状況)	30年度実績	すべての測定項目において環境基準値及び指針値以下の結果であった	達成状況 100 %
	元年度実績	すべての測定項目において環境基準値及び指針値以下の結果であった	達成状況 100 %
	2年度計画	すべての測定項目において環境基準値及び指針値以下の水域を維持	達成状況 - %
	2年度実績	すべての測定項目において環境基準値及び指針値以下の結果であった	達成状況 100 %
	3年度計画	すべての測定項目において環境基準値及び指針値以下の水域を維持	達成状況 - %

2 事務事業の実施状況 (DO)						
細事業又は実施内容	目標値(年度)	30年度実績	元年度実績	2年度計画	2年度実績	3年度計画
千種川等での水の採取地点		9	9	9	9	9
直接事業費	単位:円	30年度決算	元年度決算	2年度予算	2年度決算	3年度予算
事業費		3,445,200	3,366,000	3,500,000	3,399,000	3,500,000
財源内訳	国県支出金					
	地方債					
	その他					
	一般財源	3,445,200	3,366,000	3,500,000	3,399,000	3,500,000
直接事業費総額		3,445,200	3,366,000	3,500,000	3,399,000	3,500,000
人件費:人日数	一般職員:人日数	36	36	36	36	36
	技能職員:人日数					
	臨時職員:人日数					
人件費総額		684,000	684,000	673,200	673,200	673,200
総事業費計		4,129,200	4,050,000	4,173,200	4,072,200	4,173,200
主な増減理由	元年度決算と2年度決算の比較	入札による増加				
	2年度予算と3年度予算の比較	前年度予算と同額				

3 事務事業に関する自己診断(CHECK)	
事務事業遂行上の課題	調査項目については新たな規制項目等により随時見直しを図っていく
市民のニーズ・満足度	
連携事業	
関連事業	
対象の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 受益者は妥当である <input type="checkbox"/> 2 受益者の範囲に検討余地あり
市の関与の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> 理由等所見欄
	<input type="checkbox"/> 1 市が直接実施するように法律、法令等で義務づけられている <input checked="" type="checkbox"/> 2 法律、法令等では義務づけられていない ⇒⇒ 下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> <input checked="" type="checkbox"/> 1 公共性が高く、行政以外ではサービスの提供が困難な事業 <input type="checkbox"/> 2 市民、他の自治体等でも条件整備によってサービスの提供が可能であるが、市が実施している事業 <input type="checkbox"/> 3 公共性が高いが、行政以外の団体等でサービス提供している事業 <input type="checkbox"/> 4 個人、家庭、地域、他の公共団体等で実施すべき事業、あるいはサービス提供が可能な事業 <input type="checkbox"/> 5 現在、市が実施しているが関与の必要性が低い事業、あるいは民間等でサービス提供している事業
手段の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> 理由等所見欄
	<input type="checkbox"/> 1 法的に行政職員が行うべき事業、又は行政の専門知識・技術が必要な事業 <input checked="" type="checkbox"/> 2 他に有効な手段を考へうる事業 ⇒ ⇒ ⇒ ⇒ 下の該当番号を記入 <input type="text" value="3"/> <input type="checkbox"/> 1 定型的、一般的、一時的な作業について、再任用、臨時職員等で対応しうる可能性がある <input type="checkbox"/> 2 個人、家庭、地域、他の公共団体等で対応しうる可能性がある <input checked="" type="checkbox"/> 3 民間委託等で対応しうる可能性がある
事業費の効率性	下の該当番号を記入 ※複数可 <input type="text" value="2"/> 理由等所見欄
	<input type="checkbox"/> 1 業務の見直し等により、経済性、効率性を考慮して総コストを削減できる余地がないほどのコスト水準になっている <input checked="" type="checkbox"/> 2 外部委託や経済的な手段の選択等、できる限りコスト削減の工夫をしている <input type="checkbox"/> 3 その他()
執行体制の効率性	下の該当番号を記入 ※複数可 <input type="text" value="1"/> <input type="text" value="2"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 事業に関する事業改善、作業効率の向上に努めている <input checked="" type="checkbox"/> 2 事業の進行管理について、確認やチェックを定期的に行っている <input type="checkbox"/> 3 現在の定数を減らした場合、大きな影響がある <input type="checkbox"/> 4 再任用、臨時職員で補完できる <input type="checkbox"/> 5 専門的な知識や技能を要する事業について、適切な研修を受ける時間が確保できている
有効性	目標達成度 <input type="text" value="100"/> % 理由等所見欄
	上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度: 下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> <input type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input checked="" type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()
4 事務事業の見直し提案 一次(担当者)評価(CHECK・ACTION)	
事務事業実施による成果と課題	調査実施により市内河川の水質状況確認を行うことができた
次年度予算への見直し方針	新たな規制等により調査項目の見直しを図る
関連部課等との協議状況	
関連部課	
今後の方向性	右の該当を選択 <input type="text" value="2"/> 継続(現状維持) ▼
	採水地点及び分析項目について、適時見直しを行いつつ調査を継続していく
5 二次評価 課長の評価(CHECK・ACTION)	
上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度	下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> <input type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input checked="" type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()
	右の該当を選択 <input type="text" value="2"/> 継続(現状維持) ▼
今後の方向性	3年度の取り組み方針 調査地点・項目等について見直しを行ってきたが、必要に応じ今後も項目・頻度等の見直しを検討する必要がある
	4年度以降の展開方針 調査地点・項目等について今後も項目・頻度等の見直しを検討する
部長の確認所見	継続して水環境の適確な把握と保全に努める

令和2年度 事務事業評価シート（市民サービス系）

No. 119

1 事務事業の内容 (PLAN)		<input type="checkbox"/> 投資	<input checked="" type="checkbox"/> 臨時	<input type="checkbox"/> 経常
事務事業名称	ゴルフ場使用農薬調査事業	担当部署	市民部 環境課	
総合計画上の位置付け	快適-自然と共生するまちをつくる-豊かな自然環境を保全する-自然環境の保全と育成			
対象	ゴルフ場周辺河川等			
手段(方法)	2年に1回ゴルフ場周辺河川等の水を採取し、分析機関に分析依頼し、分析結果を「赤穂の環境」に公表している			
手法(該当番号を記入)	1	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 3 全部委託 <input type="checkbox"/> 4 補助金 <input type="checkbox"/> 5 負担金
意図(ねらい)	ゴルフ場周辺における河川等の水中の人の健康への影響が懸念される物質について調査を実施し、ゴルフ場周辺における河川等の水質の現状を把握し監視を行う。(隔年実施)			
実施の必要性(該当番号を記入)	1	<input checked="" type="checkbox"/> 1 自治事務(任意的事業)	<input type="checkbox"/> 2 自治事務(義務的事業)	<input type="checkbox"/> 3 法定受託事務
根拠法令・条例等	赤穂市環境基本条例、赤穂市生活環境の保全に関する条例			
その他実施の根拠				
始期・終期	2	年度	～	年度
到達目標(根拠数式・数値又は文章)	すべての測定項目において環境基準値及び指針値以下の水域を維持			
単年度目標(達成状況)	30年度実績	すべての測定項目において環境基準値及び指針値以下の結果であった		達成状況 100 %
	元年度実績	実施せず		達成状況 - %
	2年度計画	すべての測定項目において環境基準値及び指針値以下の水域を維持		達成状況 - %
	2年度実績	すべての測定項目において環境基準値及び指針値以下の結果であった		達成状況 100 %
	3年度計画	実施せず		達成状況 - %

2 事務事業の実施状況 (DO)		30年度実績	元年度実績	2年度計画	2年度実績	3年度計画
細事業又は実施内容	目標値(年度)					
ゴルフ場周辺河川等での水の採取地点		8		8	8	
直接事業費	単位:円	30年度決算	元年度決算	2年度予算	2年度決算	3年度予算
事業費		739,800		900,000	726,000	
財源内訳	国県支出金					
	地方債					
	その他					
	一般財源	739,800		900,000	726,000	
直接事業費 総額		739,800	0	900,000	726,000	0
人件費:人日数	一般職員:人日数					
	技能職員:人日数					
	臨時職員:人日数	36		36	36	
人件費 総額		244,800	0	295,200	295,200	0
総事業費 計		984,600	0	1,195,200	1,021,200	0
主な増減理由	元年度決算と2年度決算の比較	隔年実施のため、令和元年度は実施なし				
	2年度予算と3年度予算の比較	隔年実施のため、令和3年度は実施なし				

3 事務事業に関する自己診断(CHECK)	
事務事業遂行上の課題	調査項目については新たな規制項目等により随時見直しを図っていく
市民のニーズ・満足度	
連携事業	
関連事業	
対象の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 受益者は妥当である <input type="checkbox"/> 2 受益者の範囲に検討余地あり
市の関与の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> 理由等所見欄
	<input type="checkbox"/> 1 市が直接実施するように法律、法令等で義務づけられている <input checked="" type="checkbox"/> 2 法律、法令等では義務づけられていない ⇒⇒ 下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> <input checked="" type="checkbox"/> 1 公共性が高く、行政以外ではサービスの提供が困難な事業 <input type="checkbox"/> 2 市民、他の自治体等でも条件整備によってサービスの提供が可能であるが、市が実施している事業 <input type="checkbox"/> 3 公共性が高いが、行政以外の団体等でサービス提供している事業 <input type="checkbox"/> 4 個人、家庭、地域、他の公共団体等で実施すべき事業、あるいはサービス提供が可能な事業 <input type="checkbox"/> 5 現在、市が実施しているが関与の必要性が低い事業、あるいは民間等でサービス提供している事業
手段の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> 理由等所見欄
	<input type="checkbox"/> 1 法的に行政職員が行うべき事業、又は行政の専門知識・技術が必要な事業 <input checked="" type="checkbox"/> 2 他に有効な手段を考へうる事業 ⇒ ⇒ ⇒ ⇒ 下の該当番号を記入 <input type="text" value="3"/> <input type="checkbox"/> 1 定型的、一般的、一時的な作業について、再任用、臨時職員等で対応しうる可能性がある <input type="checkbox"/> 2 個人、家庭、地域、他の公共団体等で対応しうる可能性がある <input checked="" type="checkbox"/> 3 民間委託等で対応しうる可能性がある
事業費の効率性	下の該当番号を記入 ※複数可 <input type="text" value="1"/> <input type="text" value="2"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 業務の見直し等により、経済性、効率性を考慮して総コストを削減できる余地がないほどのコスト水準になっている <input checked="" type="checkbox"/> 2 外部委託や経済的な手段の選択等、できる限りコスト削減の工夫をしている <input type="checkbox"/> 3 その他()
執行体制の効率性	下の該当番号を記入 ※複数可 <input type="text" value="1"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 事業に関する事業改善、作業効率の向上に努めている <input type="checkbox"/> 2 事業の進行管理について、確認やチェックを定期的に行っている <input type="checkbox"/> 3 現在の定数を減らした場合、大きな影響がある <input type="checkbox"/> 4 再任用、臨時職員で補完できる <input type="checkbox"/> 5 専門的な知識や技能を要する事業について、適切な研修を受ける時間が確保できている
有効性	目標達成度 <input type="text" value="100"/> % 理由等所見欄
	上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度: 下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> <input type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input checked="" type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()
4 事務事業の見直し提案 一次(担当者)評価(CHECK・ACTION)	
事務事業実施による成果と課題	調査実施により市内ゴルフ場使用農薬による周辺河川等への影響について確認できたが、引き続き調査項目、調査時期については随時検討を行う必要がある
次年度予算への見直し方針	測定時期・項目については随時見直し、追加等行いながら、継続して調査を実施する
関連部課等との協議状況	
関連部課	
今後の方向性	右の該当を選択 <input type="text" value="2"/> 継続(現状維持) ▼
	平成10年度より調査頻度を2年に1回としていて、調査項目等については随時見直しを行っている。
5 二次評価 課長の評価(CHECK・ACTION)	
上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度	下の該当番号を記入 <input type="text" value="3"/> <input type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input checked="" type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()
	右の該当を選択 <input type="text" value="2"/> 継続(現状維持) ▼
今後の方向性	3年度の取り組み方針 隔年実施のため、実施なし
	4年度以降の展開方針 調査時期・項目について見直しを行ってきており、今後も必要に応じて項目等の見直しの検討を行う
部長の確認所見	環境保全のためにも継続実施する

令和2年度 事務事業評価シート（市民サービス系）

No. 546

1 事務事業の内容 (PLAN)		<input type="checkbox"/> 投資 <input type="checkbox"/> 臨時 <input checked="" type="checkbox"/> 経常	
事務事業名称	環境調査事業	担当部署	市民部 環境課
総合計画上の位置付け	快適-自然と共生するまちをつくる-さわやかな生活環境を保全する-環境監視体制の充実		
対象	大気及び河川・海域の水質		
手段(方法)	市内監視局において大気汚染の常時監視及び河川・海域で採取した水を薬品等を使って分析し、年1回「赤穂の環境」にて公表している		
手法(該当番号を記入)	2 <input type="checkbox"/> 1 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 2 一部委託 <input type="checkbox"/> 3 全部委託 <input type="checkbox"/> 4 補助金 <input type="checkbox"/> 5 負担金		
意図(ねらい)	大気・水質の状況を把握し、市民への情報提供を行い、市民の健康、快適、文化的な生活確保を図る		
実施の必要性(該当番号を記入)	1 <input checked="" type="checkbox"/> 1 自治事務(任意的事業) <input type="checkbox"/> 2 自治事務(義務的事业) <input type="checkbox"/> 3 法定受託事務		
根拠法令・条例等	赤穂市環境基本条例、赤穂市生活環境の保全に関する条例		
その他実施の根拠			
始期・終期	45 年度 ~ 年度		
到達目標(根拠数式・数値又は文章)			
単年度目標(達成状況)	30年度実績	河川・海域調査実施、大気汚染常時監視	達成状況 100 %
	元年度実績	河川・海域調査実施、大気汚染常時監視	達成状況 100 %
	2年度計画	河川・海域調査実施、大気汚染常時監視	達成状況 - %
	2年度実績	河川・海域調査実施、大気汚染常時監視	達成状況 100 %
	3年度計画	河川・海域調査実施、大気汚染常時監視	達成状況 - %

2 事務事業の実施状況 (DO)						
細事業又は実施内容	目標値(年度)	30年度実績	元年度実績	2年度計画	2年度実績	3年度計画
河川での水の採取・分析		4	4	4	4	4
海域での水の採取・分析		4	4	4	4	4
大気汚染常時監視		12	12	12	12	12
直接事業費 単位:円		30年度決算	元年度決算	2年度予算	2年度決算	3年度予算
事業費		25,571,521	24,589,761	37,031,000	24,475,502	35,000,000
財源内訳	国県支出金	977,000	977,000	977,000	977,000	977,000
	地方債					
	その他					
	一般財源	24,594,521	36,380,000	36,054,000	23,498,502	34,023,000
直接事業費 総額		25,571,521	37,357,000	37,031,000	24,475,502	35,000,000
人件費:人日数	一般職員:人日数	288	288	288	324	288
	技能職員:人日数					
	臨時職員:人日数	240	240	240		
人件費 総額		7,104,000	7,128,000	7,353,600	6,058,800	5,385,600
総事業費 計		32,675,521	44,485,000	44,384,600	30,534,302	40,385,600
主な増減理由	元年度決算と2年度決算の比較	実施する調査内容の変更等				
	2年度予算と3年度予算の比較	実施する調査内容の変更等				

3 事務事業に関する自己診断(CHECK)	
事務事業遂行上の課題	調査地点、調査項目、調査頻度、調査時期等の見直し及び業務委託の見直し
市民のニーズ・満足度	
連携事業	
関連事業	
対象の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 受益者は妥当である <input type="checkbox"/> 2 受益者の範囲に検討余地あり
市の関与の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> 理由等所見欄
	<input type="checkbox"/> 1 市が直接実施するように法律、法令等で義務づけられている <input checked="" type="checkbox"/> 2 法律、法令等では義務づけられていない ⇒⇒ 下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> <input checked="" type="checkbox"/> 1 公共性が高く、行政以外ではサービスの提供が困難な事業 <input type="checkbox"/> 2 市民、他の自治体等でも条件整備によってサービスの提供が可能であるが、市が実施している事業 <input type="checkbox"/> 3 公共性が高いが、行政以外の団体等でサービス提供している事業 <input type="checkbox"/> 4 個人、家庭、地域、他の公共団体等で実施すべき事業、あるいはサービス提供が可能な事業 <input type="checkbox"/> 5 現在、市が実施しているが関与の必要性が低い事業、あるいは民間等でサービス提供している事業
手段の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> 理由等所見欄
	<input type="checkbox"/> 1 法的に行政職員が行うべき事業、又は行政の専門知識・技術が必要な事業 <input checked="" type="checkbox"/> 2 他に有効な手段を考へうる事業 ⇒ ⇒ ⇒ ⇒ 下の該当番号を記入 <input type="text" value="3"/> <input type="checkbox"/> 1 定型的、一般的、一時的な作業について、再任用、臨時職員等で対応しうる可能性がある <input type="checkbox"/> 2 個人、家庭、地域、他の公共団体等で対応しうる可能性がある <input checked="" type="checkbox"/> 3 民間委託等で対応しうる可能性がある
事業費の効率性	下の該当番号を記入 ※複数可 <input type="text" value="1"/> <input type="text" value="2"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 業務の見直し等により、経済性、効率性を考慮して総コストを削減できる余地がないほどのコスト水準になっている <input checked="" type="checkbox"/> 2 外部委託や経済的な手段の選択等、できる限りコスト削減の工夫をしている <input type="checkbox"/> 3 その他()
執行体制の効率性	下の該当番号を記入 ※複数可 <input type="text" value="1"/> <input type="text" value="2"/> <input type="text" value="3"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 事業に関する事業改善、作業効率の向上に努めている <input checked="" type="checkbox"/> 2 事業の進行管理について、確認やチェックを定期的に行っている <input checked="" type="checkbox"/> 3 現在の定数を減らした場合、大きな影響がある <input type="checkbox"/> 4 再任用、臨時職員で補完できる <input type="checkbox"/> 5 専門的な知識や技能を要する事業について、適切な研修を受ける時間が確保できている
有効性	目標達成度 <input type="text" value="100"/> % 理由等所見欄
	上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度: 下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> <input type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input checked="" type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()
4 事務事業の見直し提案 一次(担当者)評価(CHECK・ACTION)	
事務事業実施による成果と課題	調査地点、調査項目、調査頻度、調査時期等の見直し及び業務委託の見直し
次年度予算への見直し方針	調査項目、調査地点、調査頻度、調査時期等及び業務委託について検討していく
関連部課等との協議状況	
関連部課	
今後の方向性	右の該当を選択 <input type="text" value="2"/> 継続(現状維持) ▼
	調査項目、調査地点、調査頻度、調査時期等について状況を見ながら検討し、引き続き調査事業を行う
5 二次評価 課長の評価(CHECK・ACTION)	
上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度	下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> <input type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input checked="" type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()
	右の該当を選択 <input type="text" value="2"/> 継続(現状維持) ▼
今後の方向性	3年度の取り組み方針 環境行政の根幹をなすものであり、現状維持を図りたい
	4年度以降の展開方針 環境行政の根幹をなすものであり、現状維持を図りたい
部長の確認所見	環境行政の根幹であり継続実施する